

風力発電につなぎ融資

SMFL 100億円、再エネ最大

三井住友ファイナン
ス&リース(SMF
L)は、完全子会社の
SMFLみらいパート
ナーズ(東京都千代田
区)通じ、岡山県津山
市での風力発電事業に
100億円のブリッジ
ローン(つなぎ融資)

を執行した。再生可能
エネルギーへの融資額
ではSMFLグループ
で最大規模となった。
SMFLみらいパー
トナーズが、建設中の
風力発電所「CEF津
山ウインドファーム」
(岡山県津山市)にブ
リッジローンを提供す
る。津山ウインドファ
ームは2024年6月
の稼働を予定する。年
間発電量は1億260
0万キロワット時(一般家庭
3万5000世帯に相
当)で、電力は中国電
力へ売却される。風力
発電のCEF(北海道
根室市)の特別目的会
社(SPC)で、関西
電力が出資した。
SMFLみらいは、
10月の建設着工から完
工までの3年間の資金
支援する。一般に資金

の貸し手にとつて建設
期間中のブリッジロー
ンは相応にリスクが高
い。また、同社として
大規模な風力発電事業
への投融资は経験が少
ない。SMFLは再生
可能エネを成長領域と
し、事業者とリスクを
積極的に共有しにいつ
た格好だ。



導入される風力
発電装置(SM
FL提供)